埼玉県議会議員

みやざき ごいち

県政レポート

令和2年県政アンケート回答号

県政アンケートに \ごいちがGO!/

新型コロナウイルス対策特別委員会が設置されています。
今までみなさまからいただいたご要望は、県にお伝えしました。
現時点について、いただいたアンケートに対しての報告をいたします。

県の医療体制について

埼玉県の医療体制・病院数や病院のベッド数について不安を感じています。

県の回答・対応

7月21日現在、県は病院ベッド数600床を確保しています。
今後、最大病床ベット数を1400床、宿泊療養施設1450室を確保できるよう、計画しています。
県議会は、問題点のチェックとともに、病院誘致を含め、安心してお医者さんにかかれるように取り組んでいます。

PCR検査について

PCR検査が簡単には受けられないことに不安を感じています。

県の回答・対応

さいたま市のPCRセンターは、与野医師会の協力のもと、中央区にも設置されました。
また、新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口「県民サポートセンター」の電話回線も増設しました。医師会と協力して全県で対応しています。 県民サポートセンター ☎0570-783-770

10万円特別給付金について

10万円給付金についていただいたご要望は、さいたま市にお伝えしました。
7月中旬の段階で申請後に振り込みが済んでいない方には連絡がされます。

頒布責任者：辻村　健　印刷責任者：井原　義太郎　　2020.07

ごいちが視察してきました!!

24時間PCR検査を行っている「ふじみ野救急クリニック」に伺いました。

同クリニックの取り組みや課題は以下の通りです。

- ☑ 団体のPCR検査を対応するようになりました。
- ☑ PCR検査のご希望がある人は、自費でも受けられるように積極対応しています。
- ☑ こちらのクリニックでは1日350件超のPCR検査を担えます。この実績を考慮し、現在の体制を今後も維持できるように、制度面での難しい点の解消が課題です。

＼コロナと共にある時代を乗り切る体制・仕組みをこれからも考えてまいります！／

さいたま医療の今後について 評価委員会に参加しました

来年4月1日より県立病院の経営形態が変わります

医療と経営の専門家による県立病院評価委員会が開かれ、参加いたしました。

県・病院より

- 現在の労働環境の維持・継続。不採算でも県民に必要な医療の提供を行う。
- 新制度に移行することで病院経営を改善する。
- 新型コロナウイルス感染症対応と経営に対する厳しい影響の報告。

専門委員より

- 透明化のため、現状の経営数値を出してほしい。
- 新制度のスタッフ確保で他の医療機関に影響がでないように検討すべき。
- 県立精神医療センターの建て替えについては費用の面から要検討。

9月県議会では、県民の皆さんが安心して医療にかかれる環境を残すにはどうすればよいかを考えて、新体制の目標について決定します。

新型コロナウイルス感染症に関すること、今困っていること、伝えたい事項を引き続き募集しています！県政に関する質問もお待ちしております。

携帯から送れます!!

お問い合わせ先

公式HP：https://51go.jp/
E-mail：gororin51@gmail.com

ちゅうおうくを　くろうないくに　ごいちくる～
090-9679-5196

公式HP　Twitter　フェイスブック

管理責任者：中村　博
県政調査事務所：さいたま市中央区本町西4-19-19-205
編集責任者：柳瀬 富司
発行者：みやざきごいち県政調査事務所